

大阪盛り上げ隊 第3回ミーティング 議事録

2015年12月7日(月) 19時～21時

認定NPO法人 大阪NPOセンター5F会議室

進行：神藤 書記：有迫(敬称略)

(以下、敬称略)

1. 開会

大阪盛り上げ隊アドバイザー・神藤より開会の挨拶が行われ、ミーティングが開始された。

2. 資料確認

次に配布資料の確認が行われた。配布資料は下記となった。

・大阪盛り上げ隊第3回ミーティング次第・大阪盛り上げ隊ミーティング資料冊子 ・他

3. 出席者確認

大阪盛り上げ隊アドバイザー・神藤より出席者の確認が行われた。

出席者に関しては「5. 参加者自己紹介」を参照。

4. 主催者挨拶

大阪盛り上げ隊 隊長・石野より挨拶が行われた。

「本日は12月のお忙しい中、ご参加頂きありがとうございます。イベントまで残り3か月となり、イベントの内容の決定や募集等で色々と焦っている状態ではありますが、来週の定例ミーティングでおおまかな内容等を煮詰めたいと思っています。また、今回お配りしたチラシ(初版)が完成し、イベント全体として、なんとなくですがイベント内容も纏まってまいりました。また今回は盛り上げ隊として初めてのイベントという事と、開催地が西成区という事で、手探り状態ですが色々と会議しております。今回のイベントを今後事業・パッケージ化していく為にも成功させたいので皆様のご協力の程よろしくお願ひします。」

5. 参加者自己紹介

～順番に～(敬称略)

鬼龍院ヨネキチ(わくわくアートフェスタ代表)・脇田龍峯(書道家)・井上(キャンドル教室)・林(NPO法人ますくまんず 代表)・有迫(大阪盛り上げ隊 隊員)・藤江(プロレスリング紫焰)・佐原(大阪盛り上げ隊 副長)・堀野(大阪NPOセンター事務局長)・神藤(大阪盛り上げ隊 アドバイザー)・石野(大阪盛り上げ隊 隊長)が挨拶を行い、上記10名が参加した

6. 議事録指名

大阪盛り上げ隊アドバイザー・神藤より議事録指名が行われ、今会議では大阪盛り上げ隊隊員の有迫が議事録作成を行う事となった。

7. 議事

7-1 事業概要説明

大阪盛り上げ隊 隊長・石野より説明が行われた。

「配布資料の2ページをご覧ください。3月27日(日)に西成区民センターで今回のイベント「大阪

大阪盛り上げ隊 第3回ミーティング 議事録

モリアゲ隊 1st.『西成DASH～天下茶屋から天下とったる！～』を行います。イベントの概要を簡単に説明しますと、私自身が学祭みたいな事をやりたい！という発想から来ており、所属しているNPO（＝NPO法人ますくまんず）を立ち上げたのも何か面白いことが出来れば、と思って始めました。次のページに大阪盛り上げ隊の主旨や目的などが記載しておりますが、コンテンツとしてはプロレスがあって、アーティストがいて、同じ場所で何か面白い事をしよう！から始まり、今日に至りました。今後も、この様な大勢の人数が集まる所でイベントをやる事を目標にしたいと思っています。」

また、大阪盛り上げ隊 アドバイザー・神藤からも補足説明が行われた。

「地域貢献やイベントの多くは助成金を使って行われているのが殆どだが、大阪盛り上げ隊が保有しているキーコンテンツを使っていけば自己運営で資金を集めながら、地域貢献のイベントが出来ると思っています。8ページをご確認下さい。今回の西成 DASH では、西成区民センターのご協力もあり1日丸ごと館全体を使用する事ができる事になりました。キーコンテンツであるプロレスの試合や会議室等の部屋・場所・時間を活用していきながら、色々な団体のコンテンツを一つのお祭りの様な形で西成区民センターを使って実施しようと考えております。」

7-2 広報計画説明

大阪盛り上げ隊アドバイザー・神藤および隊員・有迫、隊長・石野より説明が行われた。

神藤「隊全体の動きとしまして、隊員ミーティングを月に1・2回、全体会議を2ヶ月に1回位のペースで現在行っております。今回の様な全体会議では、隊員ミーティングで決定した内容をお伝えする場に出ればと思っ活動しております。広報の話は、隊員の有迫からお願いします。」

有迫「配布資料のレジュメの4ページをご覧ください。こちらではイベント全体でのスケジュールとミーティング予定が記載されております。広報としての動きとしまして、12月7日今回のミーティングにてチラシ案の配布、こちらはカラーと白黒のチラシが配布されておりますモノとなりますが、内容の決定と最終校正を行い、今年度中にA4版の印刷、年明けより配布を予定しております。A4版は行政・店舗等の施設などに設置及び配布を予定し、小さい小さなB6サイズを手渡し配布用として作成してきます。また、並行してポスターの作製を行っていきます。ホームページは現在石野にページの作成を進めていってもらっており、Facebook ページも同時公開できるように作成を進めております。」

石野「現在、2万程度のチラシ配布計画を行っております。行政に配布するにはA4サイズの規約があるので、行政をはじめとした施設・店舗等への設置用として主に使用します。手渡しや周辺地域へのポスティングをB6サイズのチラシで配布しようと考えており、地道な人力を使った配布作業となりますが今回のイベント配布計画として実施していきたいと考えています。」

神藤「実施時期が春休みなので、イベントの目標でもある一つのお祭りとして行っていこうというチラシになっております。今回配布させて頂いたチラシでは表面だけですが、裏面には詳しいコンテンツの内容を記載しようと考えています。配布資料にも記載しておりますが、今回のイベントでは2000人を集めようと考えています。団体やメンバーの固有の客を集めるのではなく、地域の方々来てもらえるような地道な活動をしていき、地域から1000人位の集客を目指していきたいので、皆様ご協力の程よろしくをお願いします。」

大阪盛り上げ隊 第3回ミーティング 議事録

7-3 企画内容説明および新規参加者ご推薦のお願い

大阪盛り上げ隊隊長・石野より説明が行われた。

「大体のイメージですが、西成区民センターの配置からご説明いたします。西成区民センターは3階に図書館、1階に大ホールがあり、1階2階を中心に会議室等があります。ホールレイアウトは現在案ですが、ホールの中でどのようなイベントや企画内容が可能かどうかを今後決めていきたいと思っております。今回の決定しているイベントは企画案に記載されておりますが、メインコンテンツのプロレスを始め、色々なイベントがあります。ただ、今回初出展や地域性の難しさもあり、今回のイベントでは出展者の一般公募は行いませんでした。基本的にプロレスをイベント内でやる事はお客さんを呼ぶコンテンツとしては最高のものだと思いますが、神藤さんからもあった、プロレスの固定客として500人程の集客力はあるが、これはプロレスのお客さんであります。他のハンドメイドのショップやパフォーマーの所へと相互に広がる事が集客の目的でありますし、今イベントでは実験として捉え見ていきたいと思っております。プロレス以外での大体で決定している内容や、タイムスケジュールが資料内の内容になっています。時期的にも春休みで親子連れが楽しんでほしいイベント企画にしたいので、今回参加頂いた井上さんと脇田さんのご意見も頂きたいと思っております。会議室やホールはいくらでも使用する事が出来るので、何か面白い内容やイベント・意見があれば是非ともアイデアを頂きたいと思っております。今回、全体会議に初参加ですが鬼龍院ヨネキチさんの様にイベントへの協力・声掛けを頂いております。可能であればはこのような協力をして頂ければとも思っております。ちなみに、プロレスをサンドイッチ興行(=1日の内に何度か興行を行い、空いた時間は他のイベントを行う。これがサンドイッチの様に挟まれた内容となる。)で行うので、このメインのプロレス実施時間中は、ホールに音が大きく響く事になるので同じホール内で他のコンテンツを入れる事に関しての意見を頂きたい。」

井上「それだと、ホールでワークショップをする事が出来ないと思う。音がうるさく、お客さんと話をする事が出来ないし、結果として出展料を払っただけに終わってしまう可能性が高いと思われるのでそれではダメだと思う。また、ホール以外の会議室の部屋の寸寸や何テーブル並べられるか、また電気は何ワット使えるか、コンセントの数がどれだけあるかが分からないと出展参加者を呼ぶに呼べないと思う。正直、声をかければ出展者を集める事が出来るが、現状では内容がよく分からないし、プロレスのお客さんが男性メインだという事があり、ワークショップのターゲット層と同じなのかと疑問にも思っている。」

石野「今回のイベント全体のターゲットは子どもで、小学校の低学年がメインターゲットとなります。子どもが動くという事は、両親やおじいちゃんおばあちゃんが付いてくるので、付属する家族もセカンドターゲットとして狙っている。」

井上「これまでのハンドメイド市での経験では、実際子どもと言うと女の子は親子でしか来なかった。お父さんやおじいちゃんおばあちゃんはまずイベントに来ないと思う。プロレスが男の子を集めるコンテンツならまた違う可能性があるとは思いますが。」

石野「これは自分たちの世代がプロレスを知っている方が多いと言うのもあるが、今回のイベントでメインとなるプロレスリング紫焔がイベントとして無料興行などもやっている。私が所属するますくまん

大阪盛り上げ隊 第3回ミーティング 議事録

ず主催のイベントでがプロレスリング紫焔にイベントに参加していただいたが、意外と子どもの参加者はほとんど女の子であった。」

井上「今回のイベントではプロレスも含めた色んなコンテンツがあるが、無料のコンテンツはプロレスやバルーンアート以外で無料はあるのか？有料コンテンツだけのイベントではまずお客さんが来ないので、比率として無料コンテンツがどれだけの数があるか？」

石野「盛り上げ隊のメンバーに、バルーンアーティストたけむーがいて、色んなアーティストを集めようとしている。一つの企画案として、パフォーマーが自由に公演を行い、パフォーマーの評価を投げ銭形式でやろうと考えている。パフォーマーを集める一つの参加メリットとして、今回のイベントで人気のアーティストは次回のイベントに優先的に出場・紹出来る様にしようと考えている。また、鬼龍院ヨネキチさんが行うイベントの段ボールを使ったイベントは事前公募の有料で開催の予定です。」

神藤「例えば、場所やフロアによって無償や有償を混ぜた方がいいのか、フロアを分けた方がいいのか等がありますか？」

井上「お客さんとしては、無償のブースが多いとそこで満足してしまう。こうなると、お客さんは有償のブース等には中々流れ難い。また、今回のイベントの場所柄での懸念材料にもなるが、例えば美容系のブースにいきなり場違いな方などが来ると、出展者が嫌がってしまう。西成のイメージになるが、お客さんを断ったり出来るか？」

石野「西成区民センター周辺は、西成区の中では新興住宅地になるので、他のエリアとかと比べるとそういった人は少ない。また、西成区民センター付近の地域は住之江区に非常に近いので、地域性としては大丈夫だと思う。アクセスとしても天下茶屋駅・岸里駅の近くという事もあり、交通面は非常に良い。」

藤江「自分も西成にはいいイメージを持っていなかったし、そういった場所で興行しても人が来ないと最初思っていた。」

脇田「でも、完全にそういった人がいないと言う訳ではない。自分も以前に書道教室を西成区民センターで行ったが、トイレの中にここで体を洗わないで下さいと張り紙もあった。」

井上「そういう人が多いと、対策としては有償のイベントにしないと行けないと思う。」

石野「実際、区は違うがあべのハルカスや阿倍野区民センター等でもそういった人がいた。」

神藤「これは広報の方法にもよるが、そういった地域に配らないようにしたり、イベント会場の門前で断る等といった努力をするか方法やスタンスを考えていかないといけないと思う。今回が初のイベントもあり、出展者の方に安心感を持たせるのも大事だと思う。」

鬼龍院ヨネキチ「今回、ターゲットが子どもだという事であれば、子ども連れや子どもと関係のあるお

大阪盛り上げ隊 第3回ミーティング 議事録

客さんとかを広告等を出してみても良いのではと思った。もしそういった人が来た時の言い訳にはなると思う。そういった人が来た時に、断る理由にもなる。」

石野「各コンテンツの出展者のお客さんには他のコンテンツにも流れいって欲しいと思っている。そういった人がイベント会場に入ろうとした時点でブロックしたいと思う。ただ、あべのハルカスや他の場所でもあったが、所々にそういった人がいるのは致しかたなく、数も0ではない。こういった人が居ない場所となると、大阪の北エリアや北摂地域で行う方法論になると思う。」

井上「例えばそういう人が来た場合、女性限定です。と言って対応してもいいか？」

石野「大丈夫です。井上さんが集めて頂けるお客さんが女の子や親が多いと思っています。また、こういう人対策も取りやすくする為に全館貸切って一日使う事にしたのも、一般公募をしなかった理由としても対策を取りやすくなるという点もある。その為、イベント出展者に誘うのは知り合いや信頼のおける人に声かけ程度で行っている。ちなみに、ハンドメイド会場の1ブースは2m程度のブースで考えているが、どうか？」

井上「通路がその区画の別であれば大丈夫だが、何人ぐらい集めればよいのか分からないのでブースの数も教えてほしい。また、1ブースにいくらかも決めて教えてほしい。また、ベビーヨガや体験教室を出来る人や専属のカメラマンにも声を掛けており、他にもこういった人に声かけをして行きたいと思っている。」

石野「その件は別日に相談させて頂きたい。現在、1階の会議室1や2Fの会議室2でプロレスリング紫焰が親子相手のフィットネスをしようと考えており、プロレス時間中は使わないので、企画を出して頂ければ、そこを使えるようにしたい。一度、話や内容の確認してみたいとなれば、私が同行してお話をしたいと思います。」

鬼龍院ヨネキチ「子供のカメラ撮影は人気があり、人を呼ぶなら導線を繋ぐ等の方法をとった方がいいですよ。会場でロビーは使えませんか？」

石野「1Fのロビーは飲食で使おうと思っていますが、2Fのロビーは使う事が出来ます。」

井上「3月は新入生シーズンなので、実施する場合のカメラマンからのお願いなのですが、カメラ撮影のためにランドセル持参を広報内容に掲載してほしいとの事です。」

石野「ところで、他のイベントでの出展料は大体どれぐらいが平均でしょうか？」

井上「大体が2000～4000円が多いです。大きい所になるともっと高い。ただ、お客さんが来るかどうかの部分もあるので金額の問題ではないので、人を集めれるかどうかだと思います。」

石野「夏に西成区民センターで行われたイベントに妻をイベントに参加させた。2日間で2000円で

大阪盛り上げ隊 第3回ミーティング 議事録

の1ブースだった。理由として、イベント自体が出展者にダメだと思われる出展内容で統一性がなく、ターゲットも売るものもバラバラ、明らかに告知範囲も狭かった。同時期に樟葉の生涯学習センターでワークショップをやった時に、予想外に多くの集客があった。このとき、地域に広告を配ったり、告知をしていたので、これが大事だと思った。」

井上「この時期はイベントが多く、お客さんの取り合いになっているので、出展者募集は頑張らないと思う。」

神藤「一度井上さんや石野さんが現場を見に行き、どれだけ場所を獲れるか、どうやれるかを決めてほしいので、一度時間を取れば取ってほしい」

神藤「今回のイベントは参加者の知り合いから集めているので、推薦を頂ければと思います。年内には決めていきたいので、ご協力の程よろしくをお願いします。」

7-4 オリジナルマスク企画について

石野「参加団体を探しています。マスクヒーローの概要や内容は別紙を参照してほしい。今後も継続してやっていこうと考えていますので、協力の程よろしくをお願いします。オリジナルマスクの公募期日は2月中旬までの予定となります。」

7-5 飲食ブースについて

石野「ホールで飲食ブースをやろうと考えている。保健所や色々な所で話を聞いてきたが、問題点や懸念材料もあるが、イベントには必要な内容だとおもっており実際にやるかどうかを14日のミーティングで決めたいとは思っている。出展者で食べ物を出している人や、地域でされている人がいれば声かけや教えて頂きたいのでご協力を要請したいと思います。」

7-6 スポンサー・協力団体・協賛団体について

神藤「基本的にこの3つに関しては、現在絶賛募集中です。メリットとしては、ブースやパーテーションに掲載・チラシ設置配布、等がやれるかと考えています。何かと資金がかかるため、募集している。協力団体や京産大隊は後援等の名前や、物品提供などがある所があればと思っている。出来れば西成か、大きく見て大阪、若しくはターゲットに準じた団体・企業に対して協力メリット・ウィンのある知り合いがあればご紹介頂きたいと思います。」

井上「保険会社に声をかけたいが、会場での個人情報の取り扱いに関して、責任を持てる範囲で扱われて大丈夫か？大丈夫であれば、声をかけたいと思う。」

神藤「いろいろ案や話、ご提案を頂ければ私たちの方でご説明に上がりますが、説明頂けたり同席であればとの対応は行います」

7-7 当日運営ボランティア募集について

神藤「当日 2000 人規模のイベントを行うという事になるのであれば、当日の世話役や運営側に手伝え

大阪盛り上げ隊 第3回ミーティング 議事録

る状況のプレイヤーが実行委員会ばかりなので、こういった点を手伝って頂ける方の募集をかけたいと思っています。」

7-8 その他

神藤「これまでの事を含めて、質疑などがあればお願いします。」

鬼龍院ヨネキチ「先程脇田さんからもありましたが、この人自身が多くの場所でいろいろとイベントをされている方なので何かイベントが出来ないかと思うし、書道教室もされているので子供を寄せる事も出来ると思う。」

神藤「ライブ等での大きな紙に書くような文字を書かれてたりもしていますか？」

脇田「実際に行っているのその内容のモノになります。」

神藤「ハンドメイド製品のライブイベント中に販売イベントは厳しいでしょうか？」

井上「正直、そちらに目が行ってしまうしお互いに邪魔になってしまうので、よくはないと思います。」

石野「あべのハルカスのイベントでプロレスイベントも行ったが、出展者で全然気にしない人もいたが、気にする人もいた。」

井上「プロレスの音量と言うのはかなりうるさいでしょうか？」

石野「観客の声、と言うよりもステージの音とか実況、選手のあおりとかの音が大きいと思います。」

神藤「先程の不安要素となる人の対策だが、ホールの入り口でストップをかけるとか、入り口で返すような方法をとると安全面の対策を取る事が出来るとも思った。」

鬼龍院ヨネキチ「この場所ではイベント、会議室ではブース出展等を分けるといいかも知れないし、ブロックを分けて棲み分けがキチンと出来ていれば、人の流れやコンテンツに関しての分け方が出来ると思うし、ストップもかけやすいとも思う。」

8. 今後のスケジュール

石野「12月14日に定例ミーティングを行いたいと思っています。参加も自由なので、場所に関しては、別連絡を頂ければ教えます。事前になってくると会議も増えてくると思うし、出展者なども12月までに決めたいと思っています。3月ぐらいに日曜日を使って、イベントの概要説明会をやりたいとも思っている。協賛や実際に出る人を集めたミーティングを3月に行いたいと思っています。」

神藤「2月の会議では、こういうイベントをやりますという会議になり、3月はこういった運営方法でおこないます、と言う説明をする会議にしたいと思っており、最終的に3月は実際の運営やシュミレー

大阪盛り上げ隊 第3回ミーティング 議事録

ションを行う内容にしたいと思います。」

～今回決定した今後のミーティング等の予定～

2月8日 メンバー会議

2月9日 実行委員会ミーティング（内容確定版）

3月6日 実行委員会ミーティング（ボランティア協力含めた概要説明会）

9. その他

井上「参加者のエントリーフォームや書式などはあるか？」

石野「現段階ではないです。一般公募はなしでしたので、作っていなかったが必要であれば作成しようと思います。以前にますくまんず行ったイベントでフォーマットもあります。ホームページ上で公開できる書式を作成します。」

井上「実際に出展料はいくらか？」

石野「それを井上さんと相談したいと思い、今回お呼びしたのもあります。どうしようかと悩んでいます。」

神藤「例えば、ガードマンの設置などで参加料を上げてもいいかなと思うし、これはそういった人対策への努力を見せることにもなるかと思う」

井上「それでは2000円がいいと思います。企業ブースに関しては、いくらにしますか？」

石野「これは別日にご相談させて頂ければと思います。」

10. 閉会挨拶

大阪盛り上げ隊副長・佐原およびアドバイザー・神藤より、閉会の挨拶が行われ、今ミーティングは閉会となった。

佐原「実際、僕らはプロレスだけでしかやったことがないですし、こういったイベントは何がいいのかどうか全く手探りの状態で、やっていって作り上げていくのかだと思っています。とりあえず、わからないなりに頑張っていきたいと思います。」

神藤「ある意味、異業種がぶつかるイベントで今回初めてである意味実験的な事が多いですが、何かと違うという点が多いと思いますがご協力頂ければと思います。」